

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用アタッチメント JMDNコード 41059000

バッカルチューブB

再使用禁止

【禁忌・禁止】*

- (1) 再使用禁止
- (2) 含有金属に対し、発疹や皮膚炎等の過敏症の既往歴がある患者には、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】**

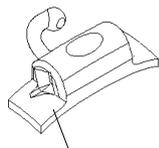
本品は、次の原材料で作られています。

ステンレス鋼（鉄、クロム、ニッケル、銅、マンガン、
ニオブ、モリブデン）

金ろう（金、銀、銅）

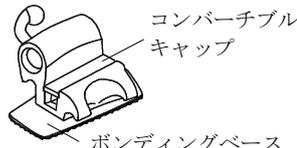
銀ろう（銀、金）

ノン・コンバーチブルタイプ/
ウェルダブルタイプ
(シングルチューブ)



ウェルディングフランジ

コンバーチブルタイプ/
ボンダブルタイプ
(ダブルチューブ)



ボンディングベース

詳細は弊社カタログをご参照ください。

【使用目的又は効果】*

矯正治療において、大白歯の頬側に取り付けてアーチワイヤ及びフェイスボウの固定源として用います。

【使用方法等】**

- (1) 《ボンダブルタイプの場合》
矯正用接着剤を用いて大白歯に接着します。
《ウェルダブルタイプの場合》
ウェルディングフランジをバンドに溶接し、バンド裏面にセメントを塗布し歯冠に被せて取り付けます。
- (2) 接着剤が十分に硬化した後、スロットにアーチワイヤを装着してください。フェイスボウ及びリップバンパを使用する場合は、丸チューブに装着します。
- (3) 必要に応じてコンバーチブルキャップを剥がし、結紮線又はエラストメリックリングでアーチワイヤを結紮します。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) アーチワイヤの遠心端で頬の軟組織を傷つけないために、遠心端を曲げるか、又は、アーチワイヤの位置ずれを防止してください。
- (2) 油脂等により接着力が低下するため、接着面に触れないでください。
- (3) 接着剤の使用方法は、接着剤の取扱説明書を参照してください。光重合タイプの接着剤を使用する場合は、光照射を充分に行ってください。高出力のLEDライトを推奨します。
- (4) 変形や脱落の原因となりますので、取扱上過大な力を加えないでください。

【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意
 - (1) 本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせてください。
 - (2) 硬いものを噛まないよう、指導をお願いします。破損やエナメル剥離の原因となることがあります。
2. 不具合・有害事象
 - (1) 一度装着、使用された製品は、変形、劣化、強度低下を招き、感染症を誘発するおそれがあります。
 - (2) 本品の使用に伴い、発疹や皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】*

〔保管方法〕

- (1) 埃、イオウ分、塩分、水分を多く含んだ空気による悪影響を生ずるおそれのない場所、及び外圧のかからない場所に保管してください。
- (2) 直射日光、高温多湿、紫外線を避けて保管してください。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売元：トミー株式会社



TEL 042-363-1151

<http://www.tomyinc.co.jp/>

発売元：TOMY INTERNATIONAL INC.®



株式会社 トミー インターナショナル

TEL 03-3258-2231

<http://www.tomy-ortho.co.jp/>